

SDG s おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDG s の内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDG s の推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 6年10月8日

事業者情報					
事業者名	日東工器株式会社				
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長			
	氏名	小形明誠			
ホームページ URL (任意)	https://www.nitto-kohki.co.jp/				
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての 2030 年のあるべき姿					
1. 収益力の強化と成長領域への投資拡大 (水素・新エネルギー関連製品強化/自動省力化・環境対応製品強化/海外戦略強化) 2. 生産体制の最適化とコスト競争力強化 (国内新工場稼働/グローバル生産体制の見直し/他社提携・M&A 検討) 3. 持続的成長実現に向けた経営基盤構築 (基幹システム刷新/DX 化推進/サステナビリティ経営)					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDG s 17 のゴール・目標 (複数選択可) (これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●)					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
		○	○		○
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任つかう責任
○	○	○	○	○	○
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
○	○	○	○		

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
3, 9, 12	創業以来、「産業界の省力・省人化、作業環境の改善」を追求した製品を作り続けています。自動車・電車・船舶・航空機業界をはじめ、医療や生活環境などの分野において、産業の発展や、世界中の人々の生活を豊かにすることに貢献してきました。	製品開発や営業提案を通じて、時代と共に変化する省力・省人化のニーズに応え、産業や社会の発展に貢献してまいります。また医療機器用ポンプや、「メドマー」などの「MEDO」ブランドの医療機器を通じて、お客様の健康に貢献できるよう努めてまいります。
4, 8	エコフェスタへの出展、小中学生への会社見学や体験学習の実施、インターシップ生の受け入れなど、学生との関わりを強化しています	多くのイベントなど通じて、学生の皆様へ、日東工器の「モノづくり」に対する考えを伝えてまいります。
3, 8	経営方針「従業員の幸福」の実現のため、様々な福利厚生制度をはじめ、社員一人ひとりが安心して働ける環境づくりに努めてまいりました。また教育訓練などにも力を入れてまいりました。	従業員が安心して働き続けられるように、より良い職場環境の実現を目指してまいります。
3, 11	1956年に久が原で創業して以来大田区を本社として活動しています。ワクチン接種会場提供、障がい者のスポーツ観戦や文化施設へのご招待などの実施を通じて、地域や社会との関わりを大切にまいりました。	経営方針「社会への貢献」を実践し、製品や事業活動と共に、地域や社会の皆様と良好な関係を築けるよう、継続して活動してまいります。
12, 13	・品質・環境マネジメントシステムを有効に活用し、迅速流体継手「カブラ」、機械工具（空圧機器／油圧機器／電動機器）、ポンプおよび応用製品、建築機器（ドアクローザ）等の業務やサービスにおいて品質を含む顧客満足向上、環境保全に努めてまいりました。	・地球環境への負荷低減、顧客満足向上を重要課題とし、持続可能な経営を実践してまいります。 ・省エネルギー・省資源に努め、温室効果ガスの排出量の削減に努めてまいります。
3, 12	「グリーン調達基準」を制定し、環境保全を重視した調達をおこなっております。また環境負荷や法規制で制限される化学物質を含まない材料・部品などの調達に取り組んでいます。	時代と共に変化している環境法規制を順守し、環境と人に優しく、安全性を追求した製品づくりを目指します。

13, 15	<p>大田区の本社・研究所は、「緑の中の本社・研究所」をコンセプトとしています。45種類4000本の樹木が植えられています。また雨水の活用や、冷水を活用した空調などを導入してきました。</p>	<p>日東工器グループにおいて、太陽光や水力などの自然エネルギーを由来とした電力の導入などを行ってまいります。</p>
6, 7, 14	<p>「メドープロワ」は、クリーンな空気を供給します。浄化槽において汚水をクリーンにする目的や、養魚用などでも使用されています。</p>	<p>高圧水素を供給・充てんする日本初の燃料電池車用カプラ「HHVカプラ」をはじめ、新エネルギーのニーズに向けた製品開発を行ってまいります。</p>
10, 16	<ul style="list-style-type: none"> ・企業統治（コーポレート・ガバナンス）、内部統制や内部通報制度などの整備を行ってまいりました。 ・東京証券取引所の規則や各種法規に基づき情報開示を行っております。 ・ISOマネジメントシステムを導入し、品質・環境などに対するルールの順守や、業務や品質改善に努めています。 ・開発途上国に対する人事行政の改善を目的に、国際協力機構（JICA）が主催する国家公務員向け研修を受け入れています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ステークホルダの皆様誠意を尽くし、引き続き多くの関係する皆様に信用を蓄積してまいります。 ・社内のガバナンス体制を構築し、持続可能な企業の実現を目指します。